

確かな品質

ご存じですか？ 木材のJASマーク



- JASマークの付いた木材は認証された工場が生産する、品質、性能が明確化された資材です。
- 寸法、強度などが表示されており、様々な建築資材として、安心してお使いいただけます。

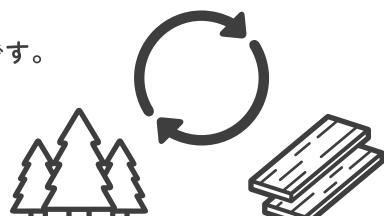
JASマークとは？

- JASマークは、品位、成分、性能その他の品質について、国が定めた日本農林規格（JAS規格）に適合する製品に貼付されます。
- JASマークがついた製品は食べ物だけではありません。木質建材（住宅などに使われる木材のこと）にも、JASマークの製品があります。

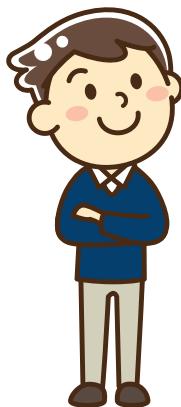


木を使うメリット

あまり知られていませんが、実は日本は森林大国。国土の約70%が森林で、そのうちの約40%は、人間の手によって育てられた人工林です。いま、この人工林が本格的な利用期を迎えています。二酸化炭素を吸収し、炭素を固定している木材を利用することは、地球温暖化の防止にもつながります。森林には、ほかにも土砂災害の防止、水資源の貯蓄など様々な働きがあります。その働きを最大化するためには、積極的に木材を利用し「木を伐って、使って、植えて、育てる」というサイクルを構築することが必要です。

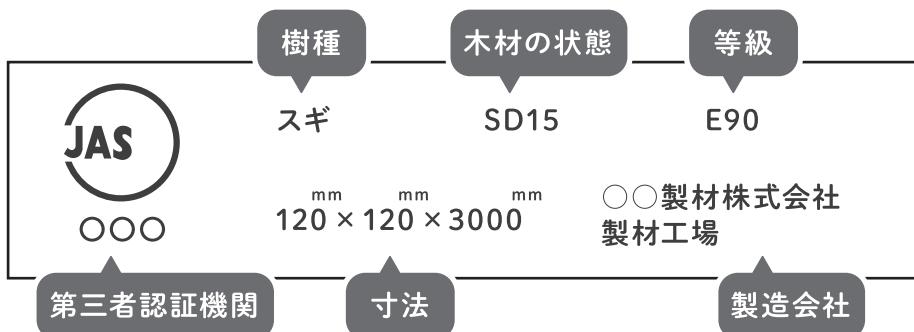


人と環境にやさしい木材で木のまちづくり！



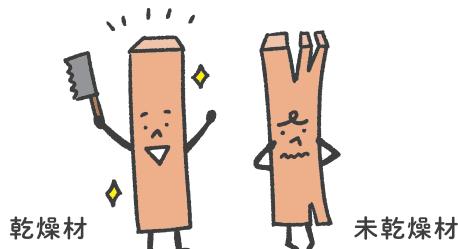
JASマークがついている木材には どんな表示がされてるの？

例えば、製材と呼ばれる丸太から切り出して作った木材製品のうち、機械で木材の強さを測ったJAS材は、機械等級区分構造用製材といわれ、次のような表示がされてるよ。



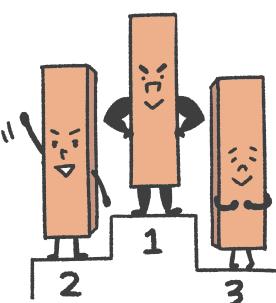
・木材の状態・

木材は上手に乾燥させることで、建てたあとに縮んだり曲がったりするのを防ぐんだ。
最初の「S」は木材の表面をきれいにしている証で、
後ろの数字は木材に含まれる水の割合を表しているんだ。
乾燥された木材なら建てたあとも安心だね。



・等級・

木材は使う場所で求められる強度が変わるんだ。
JAS材は木材の曲げに対する強さが等級で書いてあるから必要な木材がすぐにわかるんだ。



・樹種・

スギやヒノキなど木の名前が書いてあるから、なんの木が使われているかわかるんだ。

・寸法・

書いてあるサイズ通りに作られているから、しっかりした建物づくりには最適なんだ。



・製造会社・

JAS材は、第三者認証機関の審査に合格した認証工場だけで生産されるんだ。
表示通りの品質だから、安心して使えるよ。

他にも接着剤や塗料を使った集成材や合板などには接着性能やホルムアルデヒド放散のことが書いてあったりと、JAS材はいろんなことが書かれているから安心して使えるんだね。

